

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 畜産安全課  
 担当名: 畜産振興担当  
 内線: 4191

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
P35	畜産振興対策事業	一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	畜産経営改善対策費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	家畜改良増殖法第2条、酪肉振興法第2条の3、養豚農業振興法第4条～9条、養鶏振興法第18条		針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール SDGsターゲット
1 事業の概要	<p>畜産農家の畜産クラスター事業への参加や乳用牛の疾病対策、凍結精液人工授精技術等を活用した養豚振興対策及び飼料用米利用促進のための支援等を総合的に行うことで、本県畜産の競争力の強化を図る。</p> <p>ア 畜産総合対策事業 717千円                      イ 酪農振興対策事業 1,079千円                      ウ 養豚振興対策事業 3,859千円                      エ 飼料用米利用促進事業 23千円                      オ 養豚収益力向上対策事業 3,435千円</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 畜産総合対策事業 経営革新指導事業 717千円 クラスター協議会の指導及び畜産経営分析の実施等                      イ 酪農振興対策事業 1,079千円 酪農の生産性阻害要因の牛白血病や乳房炎等の早期清浄化で経営安定を図る                      ウ 養豚振興対策事業 3,859千円 凍結精液人工授精技術や凍結受精卵作成技術等を活用した生産性向上やブランド豚の保護等により養豚経営の安定を図る。                      エ 飼料用米利用促進事業 23千円 県内畜産農家の飼料用米地域内流通を促進するための耕種農家とのマッチング等を実施                      オ 養豚収益力向上対策事業 3,435千円 オレイン酸に着目し高付加価値販売が可能な豚肉生産技術の実用化の取り組みを実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 畜産総合対策事業 平成27年度～ 令和6年度 畜産クラスター協議会の指導及び畜産経営分析の実施                      イ 酪農振興対策事業 平成29年度～ 令和6年度 牛白血病及び乳房炎の検査及び指導                      ウ 養豚振興対策事業 平成28年度～ 令和6年度 凍結精液人工授精技術の実用化及び農家への普及・定着並びに凍結受精卵の作成                      エ 飼料用米利用促進事業 平成29年度～ 令和6年度 飼料用米利用の推進                      オ 養豚収益力向上対策事業 令和6年度～ 令和6年度 高オレイン酸豚の生産技術に関する研究の実施</p>						
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(区分)農業行政費(細目)生産流通振興費(細目)畜産振興費	<p>(3) 事業効果</p> <p>産地競争力の強化、収益力の強化及び悪臭等環境問題の改善等に必要な施設や機器・設備の整備、並びに家畜改良の推進及び飼養技術の向上等により、本県畜産経営の安定が図られる。</p> <p>【事業実績(アウトプット)】                      クラスター協議会指導54戸、乳房炎指導55戸、牛白血病清浄化指導15戸、豚凍結精液150個作成、飼料用米利用農家27戸、高オレイン酸豚となる飼料設計案作成</p> <p>【成果指標(アウトカム)】                      農家1戸あたり生産農業所得 (R8:1,822千円)</p>						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×9人=85,500千円							
予算額		財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	9,113					9,113	3,252
前年額	5,861					5,861	

## 事業内訳書

事業名	畜産振興対策事業		
単位事業名	畜産総合対策事業	予算額	717千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	717	△142	
合計	717	△142	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	53	△17	県内旅費
需用費	176	△25	事務用品、資料印刷費、立入用経費(資材、医薬材料費、燃料代)
役務費	60	7	郵券、電話代
委託料	428	△107	経営革新指導事業委託
合計	717	△142	

単位事業名	酪農振興対策事業	予算額	1,079千円
-------	----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,079	△1,517	
合計	1,079	△1,517	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	338	△28	県内旅費
需用費	719	0	事務用品、資料印刷費、調査検査用経費(資材費、医薬品材料費)
役務費	22	△99	郵券
備品購入費	0	△990	
負担金、補助及び交付金	0	△400	
合計	1,079	△1,517	

単位事業名	養豚振興対策事業	予算額	3,859千円
-------	----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,859	1,476	
合計	3,859	1,476	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	15	7	県内旅費
需用費	2,862	692	凍結受精卵作成用経費(消耗品、修繕費、医薬材料費)、資料印刷費
役務費	167	△38	郵券、種豚登録料、凍結受精卵作成用種豚登記料
備品購入費	815	815	顕微鏡一式
合計	3,859	1,476	

単位事業名	飼料用米利用促進事業	予算額	23千円
-------	------------	-----	------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	23	0	
合計	23	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	2	0	県内旅費
需用費	21	0	立入用経費(消耗品、医薬品材料費)
合計	23	0	

単位事業名	養豚収益力向上対策事業	予算額	3,435千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,435	3,435	
合計	3,435	3,435	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	20	20	県内旅費
需用費	2,863	2,863	調査検査用経費(消耗品費、燃料代、修繕費、飼料費、医薬材料費)
役務費	552	552	郵券、検体送料
合計	3,435	3,435	